


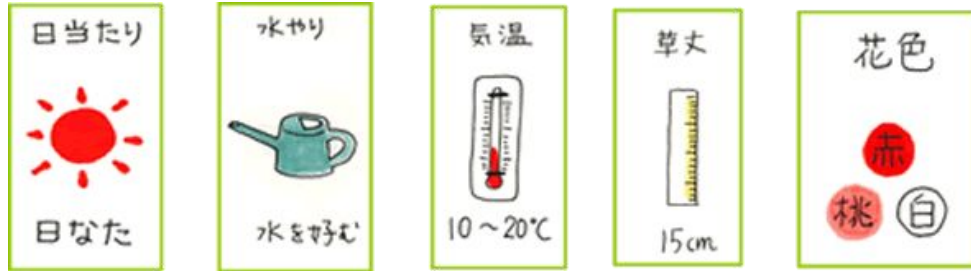
お花の栽培シリーズ「デージー」		
2006年5月	皐月(さつき)・菖蒲月(あやめづき)・午月(ごげつ)・早苗月(さなえつき)・橘月(たちばなつき)・多草月(たかさつき)・五月雨月(さみだれつき)	●春の花盛りの時期
新芽がいつせいにのびて、瑞々しい空間を楽しめます。草花の成長盛りのこの時期は、生命の神秘を感じるたくさんの発見があるはずです。草花たちの成長を毎日見守ってあげましょう。		
庭木の作業	・ツツジは花が終わった時期に整枝します。	
草花の作業	・春まきの草花の移植、定植。 ・アサガオの種まき。	

今月の誕生花	アヤメ・カーネーション・スズラン・ボタン	
今月の花	スズラン 花言葉/幸福が戻ってくる、純潔、謙遜、コケツリー(媚び・なまめかしさ)	
	日本固有のスズランもありますが、出回っているのは ほとんど日本のよりやや大きく、香りも強いドイツスズランだそうです。 フランスでは、5月1日が「スズランの日」で、この日に スズランを贈られた人には 幸福が訪れる・・・といわれています。 フランス語で スズランは「ミュゲ」で、これは 「麝香(じゃこう・ミユスク)」のように 香りがよいことから つけられた名前です。 「5月のミュゲ」とか「森のミュゲ」と いわれているそうです。	
	原産地は欧州。ユリ科スズラン属の宿根草。草丈は25～35cm。開花時期は2～7月。最盛期は5月。葉の形状は、幅広の楕円形。花色は赤・ピンク・白。英名リリー・オブ・ザ・バレー(Lily of the valley)。 セントレオナルは、森の守護神で 純潔で若くたくましい青年でした。ある日、森の中で 恐ろしい毒竜に襲われた彼は、3日3晩 必死に戦い、4日目の朝、ようやく毒竜を倒しましたが、セントレオナルも全身 傷だらけになってしまいました。森のニンフたちは、彼の勝利を喜びながら、そのすさまじい姿に 心を痛めました。彼の傷口から 流れ出た血が、地面に吸い込まれていった そのあとに、白いスズランが咲いた・・・といわれています。	

お花の栽培シリーズ

今月の花

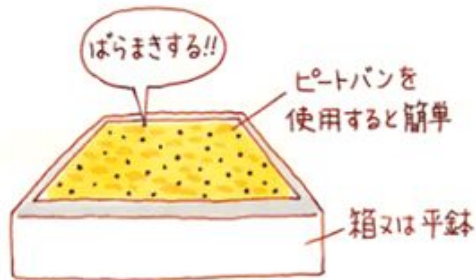
デージー



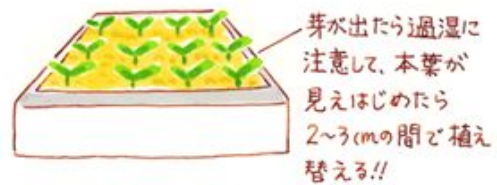
細い花卉が密集してポンポンのように愛らしい花が咲きます。
花壇やプランターなどで寄せ植えして楽しむことができるお花です。
花径5~6cmの巨大輪種や、一見花びらが筒状に見える品種などもあり、これらの品種は、
花数が少ないので、鉢植えがオススメです。
育苗中と植えつけ直後には、乾燥させないように注意しましょう。
粘質土に植えると見事な花を咲かせます。

●種まきからの育て方

種まき



仮植え



本植え

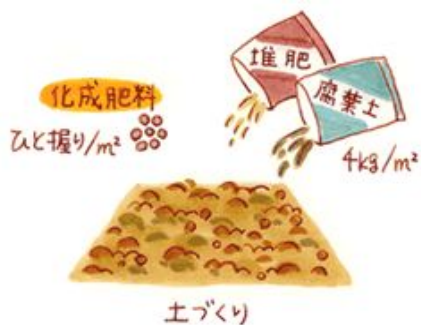


11月上旬に、12~15cm
間隔で植える



霜よけして越冬する!!

●土づくり



●年間スケジュール

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
生育状況		[成長期]				花期						
置き場所	屋外の日当たりのよい場所								屋外の日当たりのよい場所			
水やり	表土が乾いたら与える (3~4日に1回)		表土が乾いたら与える (1~2日に1回)						表土が乾いたら与える (1~2日に1回)	表土が乾いたら与える (3~4日に1回)		
肥料	元肥◎						植えつけ後1回、液肥を与える		元肥◎			
病気害虫	[アブラムシ・ハダニ]					アブラムシ・ハダニの防除に薬剤を散布する				[アブラムシ・ハダニ]		
作業	植えつけ		霜よけ					種まき		植えつけ	霜よけ	